

岩広連監第10号

平成26年9月29日

岩手県後期高齢者医療広域連合

広域連合長 谷 藤 裕 明 様

岩手県後期高齢者医療広域連合監査委員 菊 池 秀 一

同 浅 沼 幸 雄



平成25年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び後期高齢者医療特別会計決算審

査意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する同法第233条第2項の規定により審査に付された平成25年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算を審査したので、その結果について、次のとおり意見書を提出します。



平成 25 年度

岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び
後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算審査意見書

岩手県後期高齢者医療広域連合監査委員

目 次

岩手県後期高齢者医療広域連合歳入歳出決算・基金の運用状況

第1	審査の対象	1
第2	審査の期日	1
第3	審査の方法	1
第4	審査の結果	1
第5	審査の概要	
1	総括	
(1)	決算の概要	2
ア	決算収支の状況	2
イ	歳入決算の状況	3
ウ	歳出決算の状況	3
エ	歳入歳出前年度比較	3
2	一般会計	
(1)	決算の概要	4
(2)	歳入	5
(3)	歳出	9
3	特別会計	
(1)	決算の概要	11
(2)	歳入	12
(3)	歳出	18
4	財産	
(1)	物品	23
(2)	基金	23
第6	審査意見	24

注 文中及び表中の比率は百分率で表示し、小数点以下第2位を四捨五入したが、端数調整の都合上、これによらないものがある。

平成25年度岩手県後期高齢者医療広域連合 歳入歳出決算及び基金の運用状況審査意見

第1 審査の対象

- (1) 平成25年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算
- (2) 平成25年度岩手県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- (3) 実質収支に関する調書
- (4) 財産に関する調書

第2 審査の期日

平成26年7月25日

第3 審査の方法

広域連合長から提出された平成25年度歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、それぞれが関係法令に準拠して調製されているか、決算の計数に誤りはないか、予算の執行は適正であるかなどに主眼を置くとともに、関係諸帳簿及び証書類等によって調査照合を行った。

また、必要に応じて説明を求めたほか、例月出納検査の結果も参考にするなど、通常必要とされる審査手続によって審査した。

第4 審査の結果

決算書類等は、法令の規定に準拠して調製されており、決算書類等に記載の金額は、会計伝票、諸帳簿及び証書類等と符合し、計数は正確であると認められた。また、予算執行状況についても、概ね、適切かつ効率的、効果的に処理されていると認められた。

第5 審査の概要

1 総括

(1) 決算の概要

ア 決算収支の状況

平成25年度の一般会計・特別会計の総決算額は、歳入総額 152,423,937,956円に対し、歳出総額 147,658,273,803円で、歳入歳出差引額は（形式収支額） 4,765,664,153円、実質収支額 4,765,664,153円となっている。

（単位：円、％）

区 分	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出差引残額 C=A-B	翌年度へ繰り越す べき財源 D
一般	203,120,866	197,944,489	5,176,377	0
後期高齢者医療	152,220,817,090	147,460,329,314	4,760,487,776	0
合計①	152,423,937,956	147,658,273,803	4,765,664,153	0
平成24年度②	148,350,816,686	144,052,234,016	4,298,582,670	0
比較増減①-②	4,073,121,270	3,606,039,787	467,081,483	0
増減比	2.7	2.5	10.9	0

区 分	当年度実質収支額 E=C-D	前年度実質収支額 F	当年度単年度収支額 E-F
一般	5,176,377	9,925,651	△4,749,274
後期高齢者医療	4,760,487,776	4,288,657,019	471,830,757
合計①	4,765,664,153	4,298,582,670	467,081,483
平成24年度②	4,298,582,670	5,246,934,752	△948,352,082
比較増減①-②	467,081,483	△948,352,082	1,415,433,565
増減比	10.9	△18.1	149.3

イ 歳入決算の状況

歳入決算額は、調定額 152,433,457,415円に対し 152,423,937,956円の収入で、不納欠損額は 201,163円、収入未済額は 9,318,296円となっている。

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般	202,913,000	203,120,866	203,120,866	0	0
後期高齢者医療	150,301,946,000	152,230,336,549	152,220,817,090	201,163	9,318,296
合 計	150,504,859,000	152,433,457,415	152,423,937,956	201,163	9,318,296

ウ 歳出決算の状況

支出済額は 147,658,273,803円、予算現額に対し98.1%の執行率で、不用額は 2,846,585,197円となっている。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
一般	202,913,000	197,944,489	0	4,968,511	97.6
後期高齢者医療	150,301,946,000	147,460,329,314	0	2,841,616,686	98.1
合 計	150,504,859,000	147,658,273,803	0	2,846,585,197	98.1

エ 歳入歳出前年度比較

(単位：円、%)

区 分		平成25年度	平成24年度	前年度比較	
				増減額	増減比
一般	歳入	203,120,866	1,097,623,258	△894,502,392	△81.5
	歳出	197,944,489	1,087,697,607	△889,753,118	△81.8
後期高齢者医療	歳入	152,220,817,090	147,253,193,428	4,967,623,662	3.4
	歳出	147,460,329,314	142,964,536,409	4,495,792,905	3.1
合 計	歳入	152,423,937,956	148,350,816,686	4,073,121,270	2.7
	歳出	147,658,273,803	144,052,234,016	3,606,039,787	2.5

2 一般会計

(1) 決算の概要

(単位：円、%)

区 分	平成25年度	平成24年度	前年度比較	
			増減額	増減比
予算現額 A	202,913,000	1,097,427,000	△894,514,000	△81.5
調定額 B	203,120,866	1,097,623,258	△894,502,392	△81.5
収入済額 C	203,120,866	1,097,623,258	△894,502,392	△81.5
不納欠損額 D	0	0	0	0
収入未済額 E=B-C-D	0	0	0	0
支出済額 F	197,944,489	1,087,697,607	△889,753,118	△81.8
翌年度繰越額 G	0	0	0	0
不用額 H=A-F-G	4,968,511	9,729,393	△4,760,882	△48.9
収入支出差引額 I=C-F	5,176,377	9,925,651	△4,749,274	△47.8
予算現額に対する歳入執行率 J=C/A	100.1	100.0	-	-
調定に対する収納率 K=C/B	100.0	100.0	-	-
歳出執行率 L=F/A	97.6	99.1	-	-

平成25年度の一般会計歳入歳出の決算額は、収入済額が 203,120,866円、支出済額が 197,944,489円である。

予算現額 202,913,000円に対する歳入の執行率は 100.1%、歳出の執行率は97.6%となり、収入支出差引額は 5,176,377円となっている。

(2) 歳入

〔歳入予算の執行状況〕

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	構成比
1 分担金及び負担金	184,512,000	184,512,000	184,512,000	0	0	90.8
2 国庫支出金	563,000	563,950	563,950	0	0	0.3
3 県支出金	563,000	563,950	563,950	0	0	0.3
4 財産収入	1,204,000	1,203,825	1,203,825	0	0	0.6
6 繰入金	5,802,000	5,801,895	5,801,895	0	0	2.8
7 繰越金	9,926,000	9,925,651	9,925,651	0	0	4.9
8 諸収入	343,000	549,595	549,595	0	0	0.3
合 計 ①	202,913,000	203,120,866	203,120,866	0	0	100.0
平成24年度 ②	1,097,427,000	1,097,623,258	1,097,623,258	0	0	-
増減額 ①-②	△894,514,000	△894,502,392	△894,502,392	0	0	-
増減比	△81.5	△81.5	△81.5	0.0	0.0	-

第1款 分担金及び負担金 (市町村負担金)

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
25	184,512,000	184,512,000	184,512,000	0	0	100.0	100.0
24	182,290,000	182,290,000	182,290,000	0	0	100.0	100.0
比較	2,222,000	2,222,000	2,222,000	0	0	0.0	0.0
増減比	1.2	1.2	1.2	0.0	0.0	-	-

収入済額は 184,512,000円で、前年度に比べ 2,222,000円増加している。派遣職員数の増が主な要因である。

第2款 国庫支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
25	563,000	563,950	563,950	0	0	100.1	100.0
24	894,569,000	894,567,712	894,567,712	0	0	99.9	100.0
比較	△894,006,000	△894,003,762	△894,003,762	0	0	0.2	0.0
増減比	△99.9	△99.9	△99.9	0.0	0.0	-	-

〔国庫支出金の項別内訳〕

(単位：円、%)

国庫支出金	平成25年度			平成24年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 国庫負担金 (保険料不均一賦課負担金)	563,950	563,950	100.0	567,550	△3,600	△0.6
2 国庫補助金 (総務費国庫補助金)	0	0	0.0	894,000,162	△894,000,162	皆減
合計	563,950	563,950	100.0	894,567,712	△894,003,762	△99.9

収入済額は563,950円で、前年度に比べ894,003,762円減少している。保険料軽減の補てん財源である高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金の減が主な要因である。

第3款 県支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
25	563,000	563,950	563,950	0	0	100.1	100.0
24	568,000	567,550	567,550	0	0	99.9	100.0
比較	△5,000	△3,600	△3,600	0	0	0.2	0.0
増減比	△0.9	△0.6	△0.6	0.0	0.0	-	-

収入済額は563,950円で、前年度に比べ3,600円減少している。保険料不均一賦課負担金の減が要因である。

第4款 財産収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
25	1,204,000	1,203,825	1,203,825	0	0	100.0	100.0
24	954,000	955,708	955,708	0	0	100.2	100.0
比較	250,000	248,117	248,117	0	0	△0.2	0.0
増減比	26.2	26.0	26.0	0.0	0.0	-	-

収入済額は1,203,825円で、前年度に比べ248,117円増加している。後期高齢者医療制度臨時特例基金の預金利子の増が主な要因である。

第6款 繰入金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
25	5,802,000	5,801,895	5,801,895	0	0	100.0	100.0
24	7,264,000	7,263,422	7,263,422	0	0	100.0	100.0
比較	△1,462,000	△1,461,527	△1,461,527	0	0	0.0	0.0
増減比	△20.1	△20.1	△20.1	0.0	0.0	-	-

収入済額は5,801,895円で、前年度に比べ1,461,527円減少している。財政調整基金繰入金の減が要因である。

第7款 繰越金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
25	9,926,000	9,925,651	9,925,651	0	0	100.0	100.0
24	11,603,000	11,603,789	11,603,789	0	0	100.0	100.0
比較	△1,677,000	△1,678,138	△1,678,138	0	0	△0.0	0.0
増減比	△14.5	△14.5	△14.5	0.0	0.0	-	-

収入済額は9,925,651円で、前年度に比べ1,678,138円減少している。決算剰余金の減が要因である。

第8款 諸収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
25	343,000	549,595	549,595	0	0	160.2	100.0
24	179,000	375,077	375,077	0	0	209.5	100.0
比較	164,000	174,518	174,518	0	0	△49.3	0.0
増減比	91.6	46.5	46.5	0.0	0.0	-	-

[諸収入の項別内訳]

(単位：円、%)

諸収入	平成25年度			平成24年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 預金利子	10,179	10,179	100.0	12,073	△1,894	△15.7
2 雑入	539,416	539,416	100.0	363,004	176,412	48.6
合 計	549,595	549,595	100.0	375,077	174,518	46.5

収入済額は 549,595円で、前年度に比べ 174,518円増加している。職員住宅使用負担金及び全国協議会活動旅費負担金の増が主な要因である。

(3) 歳出

支出済額は 197,944,489円で、予算現額 202,913,000円に対する執行率は 97.6%と
なっている。

不用額は 4,968,511円で、主なものは総務費 3,093,046円、予備費 1,000,000円であり、
前年度に比べ 4,760,882円 (48.9%) 減少している。

[歳出予算の執行状況]

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支 出 済 額			翌年度 繰越額	不用額
		金 額	執行率	構成比		
1 議会費	1,955,000	1,079,635	55.2	0.5	0	875,365
2 総務費	198,830,000	195,736,954	98.4	98.9	0	3,093,046
3 民生費	1,128,000	1,127,900	100.0	0.6	0	100
4 予備費	1,000,000	0	0	0.0	0	1,000,000
合 計 ①	202,913,000	197,944,489	97.6	100.0	0	4,968,511
平成24年度 ②	1,097,427,000	1,087,697,607	99.1	-	0	9,729,393
増減額 ①-②	△894,514,000	△889,753,118	△1.5	-	0	△4,760,882
増減比	△81.5	△81.8	-	-	0.0	△48.9

第1款 議会費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
25	1,955,000	1,079,635	0	875,365	55.2
24	1,697,000	1,346,706	0	350,294	79.4
比較	258,000	△267,071	0	525,071	△24.2
増減比	15.2	△19.8	0.0	149.9	-

支出済額は 1,079,635円で、前年度に比べ 267,071円減少している。議員への費用弁償の減が
主な要因である。

第2款 総務費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
25	198,830,000	195,736,954	0	3,093,046	98.4
24	1,088,293,000	1,085,215,801	0	3,077,199	99.7
比較	△889,463,000	△889,478,847	0	15,847	△1.3
増減比	△81.7	△82.0	0.0	0.5	-

[総務費の項別内訳]

(単位：円、%)

総務費	平成25年度			平成24年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減比
1 総務管理費	198,608,000	195,542,746	98.5	1,085,048,436	△889,505,690	△82.0
2 選挙費	24,000	0	0	0	0	0.0
3 監査委員費	198,000	194,208	98.1	167,365	26,843	16.0
合計	198,830,000	195,736,954	98.4	1,085,215,801	△889,478,847	△82.0

支出済額は195,736,954円で、前年度に比べ889,478,847円減少している。後期高齢者医療制度臨時特例基金積立金の減が主な要因である。

第3款 民生費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
25	1,128,000	1,127,900	0	100	100.0
24	1,136,000	1,135,100	0	900	99.9
比較	△8,000	△7,200	0	△800	0.1
増減比	△0.7	△0.6	0.0	△88.9	-

支出済額は1,127,900円で、前年度に比べ7,200円減少している。後期高齢者医療特別会計への保険料不均一賦課繰出金の減が要因である。

第4款 予備費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
25	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0
24	6,301,000	0	0	6,301,000	0.0
比較	△5,301,000	0	0	△5,301,000	0.0
増減比	△84.1	0.0	0.0	△84.1	-

3 特別会計

(1) 決算の概要

(単位：円、%)

区 分	平成25年度	平成24年度	前年度比較	
			増減額	増減比
予算現額 A	150,301,946,000	145,100,409,000	5,201,537,000	3.6
調定額 B	152,230,336,549	147,260,450,874	4,969,885,675	3.4
収入済額 C	152,220,817,090	147,253,193,428	4,967,623,662	3.4
不納欠損額 D	201,163	0	201,163	皆増
収入未済額 E=B-C-D	9,318,296	7,257,446	2,060,850	28.4
支出済額 F	147,460,329,314	142,964,536,409	4,495,792,905	3.1
翌年度繰越額 G	0	0	0	0
不用額 H=A-F-G	2,841,616,686	2,135,872,591	705,744,095	33.0
収入支出差引額 I=C-F	4,760,487,776	4,288,657,019	471,830,757	11.0
予算現額に対する歳入執行率 J=C/A	101.3	101.5	-	-
調定に対する収納率 K=C/B	100.0	100.0	-	-
歳出執行率 L=F/A	98.1	98.5	-	-

平成25年度の後期高齢者医療特別会計歳入歳出の決算額は、収入済額が 152,220,817,090円、支出済額が 147,460,329,314円である。予算現額 150,301,946,000円に対する歳入の執行率は 101.3%、歳出の執行率は98.1%となり、収入支出差引額は 4,760,487,776円となっている。

(2) 歳入

〔歳入予算の執行状況〕

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	構成比
1 市町村支出金	22,577,498,000	22,608,707,659	22,608,707,659	0	0	14.9
2 国庫支出金	50,645,712,000	52,519,865,545	52,519,865,545	0	0	34.5
3 県支出金	12,208,172,000	11,982,946,642	11,982,946,642	0	0	7.9
4 支払基金交付金	59,382,942,000	59,561,435,000	59,561,435,000	0	0	39.1
5 特別高額医療費 共同事業交付金	5,000,000	21,027,491	21,027,491	0	0	0
8 繰入金	1,069,550,000	1,073,462,947	1,073,462,947	0	0	0.7
9 繰越金	4,288,657,000	4,288,657,019	4,288,657,019	0	0	2.8
11 諸収入	124,415,000	174,234,246	164,714,787	201,163	9,318,296	0.1
合 計 ①	150,301,946,000	152,230,336,549	152,220,817,090	201,163	9,318,296	100.0
平成24年度 ②	145,100,409,000	147,260,450,874	147,253,193,428	0	7,257,446	-
増減額 ①-②	5,201,537,000	4,969,885,675	4,967,623,662	201,163	2,060,850	-
増減比	3.6	3.4	3.4	皆増	28.4	-

第1款 市町村支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
25	22,577,498,000	22,608,707,659	22,608,707,659	0	0	100.1	100.0
24	21,586,305,000	21,816,931,948	21,816,931,948	0	0	101.1	100.0
比較	991,193,000	791,775,711	791,775,711	0	0	△1.0	0.0
増減比	4.6	3.6	3.6	0.0	0.0	-	-

[市町村支出金の項別内訳]

(単位：円、%)

市町村支出金	平成25年度			平成24年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 市町村負担金	22,608,707,659	22,608,707,659	100.0	21,816,931,948	791,775,711	3.6
(1) 事務費負担金	244,073,000	244,073,000	100.0	261,569,000	△17,496,000	△6.7
(2) 保険料等負担金	10,641,741,302	10,641,741,302	100.0	10,312,931,834	328,809,468	3.2
(3) 療養給付費負担金	11,722,893,357	11,722,893,357	100.0	11,242,431,114	480,462,243	4.3

収入済額は22,608,707,659円で、前年度に比べ791,775,711円増加している。被保険者数及び医療給付費の増加等に伴う保険料等負担金及び療養給付費負担金の増が主な要因である。

第2款 国庫支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
25	50,645,712,000	52,519,865,545	52,519,865,545	0	0	103.7	100.0
24	48,650,106,000	50,019,977,968	50,019,977,968	0	0	102.8	100.0
比較	1,995,606,000	2,499,887,577	2,499,887,577	0	0	0.9	0.0
増減比	4.1	5.0	5.0	0.0	0.0	-	-

〔国庫支出金の項別内訳〕

(単位：円、%)

国庫支出金	平成25年度			平成24年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 国庫負担金	36,925,962,010	36,925,962,010	100.0	34,943,864,694	1,982,097,316	5.7
(1) 療養給付費負担金	36,556,860,633	36,556,860,633	100.0	34,586,336,600	1,970,524,033	5.7
(2) 高額医療費負担金	369,101,377	369,101,377	100.0	357,528,094	11,573,283	3.2
2 国庫補助金	15,593,903,535	15,593,903,535	100.0	15,076,113,274	517,790,261	3.4
(1) 調整交付金	15,548,432,000	15,548,432,000	100.0	14,999,621,000	548,811,000	3.7
(2) 保健事業補助金	34,305,000	34,305,000	100.0	61,542,000	△27,237,000	△44.3
(3) 総務費補助金	5,134,000	5,134,000	100.0	5,811,000	△677,000	△11.7
(4) 特別高額医療費 共同事業補助金	5,806,535	5,806,535	100.0	5,167,979	638,556	12.4
(5) 後期高齢者医療災 害臨時特例補助金	226,000	226,000	100.0	266,000	△40,000	△15.0
(6) 高齢者医療制度 円滑運営補助金	0	0	-	3,705,295	△3,705,295	皆減
合計	52,519,865,545	52,519,865,545	100.0	50,019,977,968	2,499,887,577	5.0

収入済額は 52,519,865,545円、前年度に比べ 2,499,887,577円増加している。医療給付費の増加に伴う国庫負担金の増及び調整交付金の増が主な要因である。

第3款 県支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
25	12,208,172,000	11,982,946,642	11,982,946,642	0	0	98.1	100.0
24	11,606,095,000	11,605,160,780	11,605,160,780	0	0	99.9	100.0
比較	602,077,000	377,785,862	377,785,862	0	0	△1.8	0.0
増減比	5.2	3.3	3.3	0.0	0.0	-	-

[県支出金の項別内訳]

(単位：円、%)

県支出金	平成25年度			平成24年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 県負担金	11,852,464,642	11,852,464,642	100.0	11,573,087,780	279,376,862	2.4
(1) 療養給付費負担金	11,489,494,258	11,489,494,258	100.0	11,207,229,591	282,264,667	2.5
(2) 高額医療費負担金	362,970,384	362,970,384	100.0	365,858,189	△2,887,805	△0.8
3 県補助金	130,482,000	130,482,000	100.0	32,073,000	98,409,000	306.8
(1) 一部負担金特例措置 支援事業費補助金	130,482,000	130,482,000	100.0	32,073,000	98,409,000	306.8
合計	11,982,946,642	11,982,946,642	100.0	11,605,160,780	377,785,862	3.3

収入済額は 11,982,946,642円で、前年度に比べ 377,785,862円増加している。医療給付費の増加に伴う県負担金の増及び一部負担金特例措置支援事業費補助金の増が要因である。

第4款 支払基金交付金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
25	59,382,942,000	59,561,435,000	59,561,435,000	0	0	100.3	100.0
24	56,860,782,000	57,356,512,000	57,356,512,000	0	0	100.9	100.0
比較	2,522,160,000	2,204,923,000	2,204,923,000	0	0	△0.6	0.0
増減比	4.4	3.8	3.8	0.0	0.0	-	-

収入済額は 59,561,435,000円で、前年度に比べ 2,204,923,000円増加している。医療給付費の増加に伴う交付金の増が要因である。

第5款 特別高額医療費共同事業交付金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
25	5,000,000	21,027,491	21,027,491	0	0	420.5	100.0
24	5,000,000	20,900,625	20,900,625	0	0	418.0	100.0
比較	0	126,866	126,866	0	0	2.5	0.0
増減比	0	0.6	0.6	0.0	0.0	-	-

収入済額は21,027,491円で、前年度に比べ126,866円増加している。交付金の交付対象である1件当たり400万円を超えるレセプト件数の増が要因である。

第8款 繰入金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
25	1,069,550,000	1,073,462,947	1,073,462,947	0	0	100.4	100.0
24	1,034,792,000	1,038,197,120	1,038,197,120	0	0	100.3	100.0
比較	34,758,000	35,265,827	35,265,827	0	0	0.1	0.0
増減比	3.4	3.4	3.4	0.0	0.0	-	-

[繰入金の項別内訳]

(単位：円、%)

繰入金	平成25年度			平成24年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 一般会計繰入金	1,127,900	1,127,900	100.0	1,135,100	△7,200	△0.6
2 基金繰入金	1,072,335,047	1,072,335,047	100.0	1,037,062,020	35,273,027	3.4
合計	1,073,462,947	1,073,462,947	100.0	1,038,197,120	35,265,827	3.4

収入済額は1,073,462,947円で、前年度に比べ35,265,827円増加している。後期高齢者医療制度臨時特例基金繰入金の増が要因である。

第9款 繰越金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
25	4,288,657,000	4,288,657,019	4,288,657,019	0	0	100.0	100.0
24	5,235,330,000	5,235,330,963	5,235,330,963	0	0	100.0	100.0
比較	△946,673,000	△946,673,944	△946,673,944	0	0	0.0	0.0
増減比	△18.1	△18.1	△18.1	0.0	0.0	-	-

収入済額は 4,288,657,019円で、前年度に比べ 946,673,944円減少している。

第11款 諸収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B-D
25	124,415,000	174,234,246	164,714,787	201,163	9,318,296	132.4	94.6
24	121,999,000	167,439,470	160,182,024	0	7,257,446	131.3	95.7
比較	2,416,000	6,794,776	4,532,763	201,163	2,060,850	1.1	△1.1
増減比	2.0	4.1	2.8	皆増	28.4	-	-

[諸収入の項別内訳]

(単位：円、%)

諸収入	平成25年度				平成24年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	不納欠損額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 延滞金、加算金及び過料	0	0	0	0.0	0	0	0.0
2 預金利子	7,031,214	7,031,214	0	100.0	8,198,420	△1,167,206	△14.2
3 雑入	167,203,032	157,683,573	201,163	94.4	151,983,604	5,699,969	3.8
合計	174,234,246	164,714,787	201,163	94.6	160,182,024	4,532,763	2.8

収入済額は 164,714,787円で、前年度に比べ 4,532,763円増加している。第三者行為に係る損害賠償金の増及び返納金の増が主な要因である。

不納欠損額201,163円は、返納金のうち、相続放棄のため請求不能となり生じたものである。

収入未済額9,318,296円は、主に返納金の未納により生じたものである。

(3) 歳出

支出済額は 147,460,329,314円で、予算現額 150,301,946,000円に対する執行率は 98.1%となっている。

不用額は 2,841,616,686円で、主なものは保険給付費 2,755,475,425円、保険事業費32,887,323円であり、前年度に比べ 705,744,095円 (33.0%) 増加している。

[歳出予算の執行状況]

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支 出 済 額			翌年度 繰越額	不用額
		金 額	執行率	構成比		
1 総務費	265,700,000	259,276,816	97.5	0.2	0	6,423,184
2 保険給付費	146,609,515,000	143,854,039,575	98.1	97.5	0	2,755,475,425
3 県財政安定化基金拠 出金	124,987,000	124,986,583	100.0	0.1	0	417
4 特別高額医療費共同 事業拠出金	15,633,000	15,419,164	98.6	0.0	0	213,836
5 保健事業費	316,059,000	283,171,677	89.6	0.2	0	32,887,323
7 基金積立金	35,893,000	35,893,000	100.0	0.0	0	0
8 公債費	9,296,000	0	0.0	0.0	0	9,296,000
9 諸支出金	2,914,863,000	2,887,542,499	99.1	2.0	0	27,320,501
10 予備費	10,000,000	0	0.0	0.0	0	10,000,000
合 計 ①	150,301,946,000	147,460,329,314	98.1	100.0	0	2,841,616,686
平成24年度 ②	145,100,409,000	142,964,536,409	98.5	-	0	2,135,872,591
増減額 ①-②	5,201,537,000	4,495,792,905	△0.4	-	0	705,744,095
増減比	3.6	3.1	-	-	0.0	33.0

第1款 総務費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
25	265,700,000	259,276,816	0	6,423,184	97.6
24	281,197,000	272,806,625	0	8,390,375	97.0
比較	△15,497,000	△13,529,809	0	△1,967,191	0.6
増減比	△5.5	△5.0	0.0	△23.4	-

[総務費の項別内訳]

(単位：円、%)

総務費	平成25年度			平成24年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減比
1 総務管理費	265,243,000	258,971,874	97.6	272,423,296	△13,451,422	△4.9
2 賦課徴収費	457,000	304,942	66.7	383,329	△78,387	△20.4
合計	265,700,000	259,276,816	97.6	272,806,625	△13,529,809	△5.0

支出済額は 259,276,816円で、前年度に比べ 13,529,809円減少している。電算処理システム(標準システム) 機器更改業務委託料の減が主な要因である。

第2款 保険給付費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
25	146,609,515,000	143,854,039,575	0	2,755,475,425	98.1
24	140,690,873,000	138,990,815,247	0	1,700,057,753	98.8
比較	5,918,642,000	4,863,224,328	0	1,055,417,672	△0.7
増減比	4.2	3.5	0.0	62.1	-

[保険給付費の項別内訳]

(単位：円、%)

保険給付費	平成25年度			平成24年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減比
1 療養諸費	141,551,750,000	138,955,289,179	98.2	134,261,884,527	4,693,404,652	3.5
2 高額療養諸費	4,679,765,000	4,538,360,396	97.0	4,361,220,720	177,139,676	4.1
3 その他医療給付費	378,000,000	360,390,000	95.3	367,710,000	△7,320,000	△2.0
合計	146,609,515,000	143,854,039,575	98.1	138,990,815,247	4,863,224,328	3.5

支出済額は143,854,039,575円で、前年度に比べ4,863,224,328円増加している。被保険者数の増加等に伴う療養諸費及び高額療養諸費の増が要因である。

第3款 県財政安定化基金拠出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
25	124,987,000	124,986,583	0	417	100.0
24	124,987,000	124,986,584	0	416	100.0
比較	0	△1	0	1	0.0
増減比	0.0	△0.0	0.0	0.2	-

支出済額は124,986,583円で、前年度に比べ1円減少している。

第4款 特別高額医療費共同事業拠出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
25	15,633,000	15,419,164	0	213,836	98.6
24	15,120,000	13,294,188	0	1,825,812	87.9
比較	513,000	2,124,976	0	△1,611,976	10.7
増減比	3.4	16.0	0.0	△88.3	-

支出済額は15,419,164円で、前年度に比べ2,124,976円増加している。国保中央会への拠出金の算定基礎となる1件当たり400万円超の高額医療費の額が増加したことが要因である。

第5款 保健事業費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
25	316,059,000	283,171,677	0	32,887,323	89.6
24	304,718,000	268,267,713	0	36,450,287	88.0
比較	11,341,000	14,903,964	0	△3,562,964	1.6
増減比	3.7	5.6	0.0	△9.8	-

支出済額は283,171,677円で、前年度に比べ14,903,964円増加している。市町村が実施する保健事業に対して交付する健康診査事業費補助金の増が主な要因である。

第7款 基金積立金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
25	35,893,000	35,893,000	0	0	100.0
24	0	0	0	0	0.0
比較	35,893,000	35,893,000	0	0	100.0
増減比	皆増	皆増	0	0	-

支出済額は35,893,000円で、前年度に比べ皆増している。前年度までは翌年度へ繰り越し、予備費へ積み立てていた後期高齢者医療特別会計決算剰余金について、新たに基金を設置し、積み立てを行ったものである。

第8款 公債費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
25	9,296,000	0	0	9,296,000	0.0
24	9,740,000	0	0	9,740,000	0.0
比較	△444,000	0	0	△444,000	0.0
増減比	△4.6	0.0	0.0	△4.6	-

資金不足の際の一時借入金に係る支払利子を予算計上したものであるが、一時借入する必要がなかったことにより不用額となっている。

第9款 諸支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
25	2,914,863,000	2,887,542,499	0	27,320,501	99.1
24	3,303,383,000	3,294,366,052	0	9,016,948	99.7
比較	△388,520,000	△406,823,553	0	18,303,553	△0.6
増減比	△11.8	△12.3	0.0	203.0	-

支出済額は2,887,542,499円で、前年度に比べ406,823,553円減少している。療養給付費負担金等の返還金が減少したことが主な要因である。

第10款 予備費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
25	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0
24	370,391,000	0	0	370,391,000	0.0
比較	△360,391,000	0	0	△360,391,000	0.0
増減比	△97.3	0.0	0.0	△97.3	-

4 財産

(1) 物品

重要物品（取得価格が50万円以上のもの）の状況は、次のとおりである。

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減	決算年度末現在高
各種自動車類	0	0	0
各種機械類等	1	0	1
合 計	1	0	1

(2) 基金

特定の目的のために財産を維持し、積み立てられた基金（定額の資金を運用する基金を除く。）の状況は、次のとおりである。

ア 財政調整基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減	決算年度末現在高
現 金	27,181	4,134	31,315
債 権	0	0	0

基金の額は、前年度末現在高27,181千円から 4,134千円増加し、31,315千円となっている。

イ 後期高齢者医療制度臨時特例基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減	決算年度末現在高
現 金	1,302,048	△1,071,141	230,907
債 権	0	0	0

基金の額は、前年度末現在高 1,302,048千円から 1,071,141千円減少し、230,907千円となっている。

ウ 後期高齢者医療財政調整基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減	決算年度末現在高
現 金	0	35,893	35,893
債 権	0	0	0

新設した当該基金に35,893千円を積み立てし、基金の額は、35,893千円となっている。

第6 審査意見

平成25年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び後期高齢者医療特別会計における決算審査の状況については、以上のとおりである。

広域連合事務局が執行している事務事業は、法令等に基づき、概ね適正に処理されているものと認められる。また、歳入歳出予算の執行についても、概ね適正であると認められる。

今後さらに被保険者の増加が見込まれる中で、制度の安定的な運営を図るため、市町村との連携による保険料収納率の一層の向上と返納金等の収入未済額の縮減に努め、被保険者間の負担の公平性を確保するとともに、健康診査の受診率向上や健康増進対策の推進など保健事業の充実にも取り組まれることを望むものである。